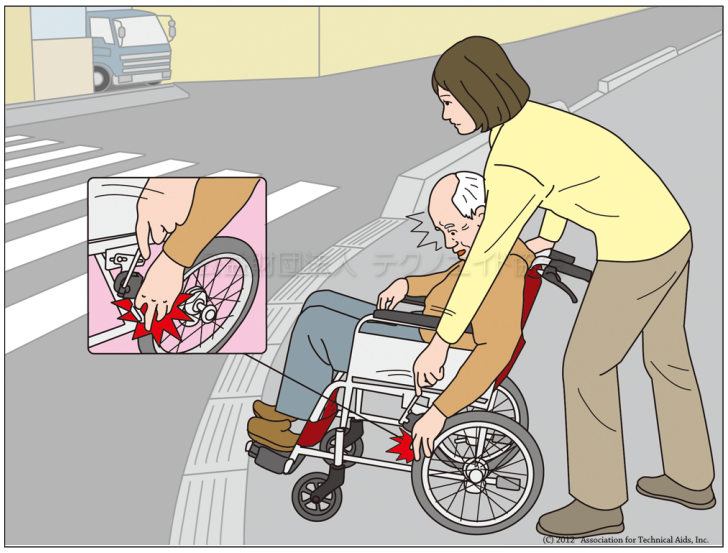
Case：12

ブレーキとタイヤの間に指を入れてしまい、ケガをしそうになる

場面の説明

利用者の指が、ブレーキとタイヤの間に入り込んでいたが、介助者が気づかずブレーキをかけた



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	廊下
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ブレーキには指を挟みやすい箇所が数箇所あり、危険な場所です。利用者の腕が肘掛けから落ちると指を挟みやすくなりますので、まずは腕が落ちないような工夫が必要です。また、介助者もブレーキをかけるときにはしっかりと目視をするなど注意しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ブレーキをかける際に、モノなどを挟んでいないか確認しない
モノ：ブレーキの根元に指が入る隙間がある
モノ：注意表示がされていない

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：12

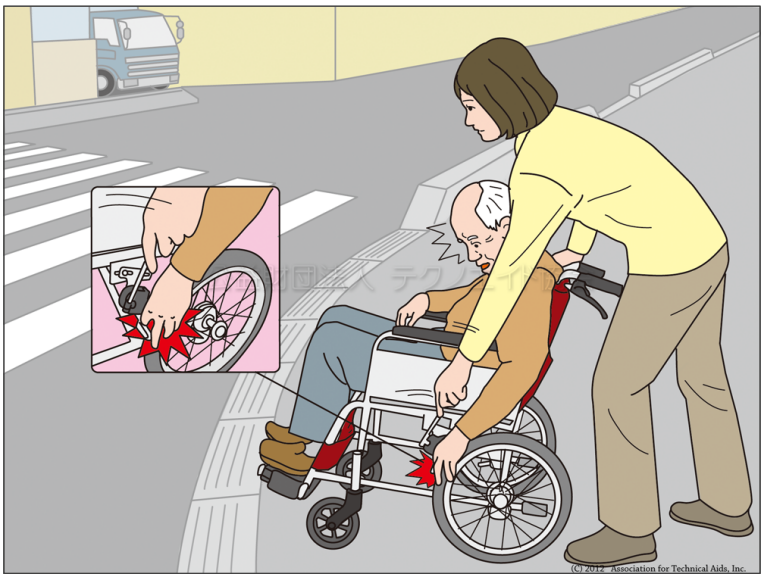
ブレーキとタイヤの間に指を入れてしまい、ケガをしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

利用者の指が、ブレーキとタイヤの間に入り込んでいたが、介助者が気づかずブレーキをかけた



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.